

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 <b>プロアマ・アタックレイダー</b>	投球者 <b>徳江 和則</b>	センター <b>平和島スターボウル</b>
RG <b>2.570</b>	△RG <b>0.047</b>	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール：プロアマ・アタックレイダー**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番

**比較対照ボール：プロアマ・エアレイダー**

フレアーの幅  インチ

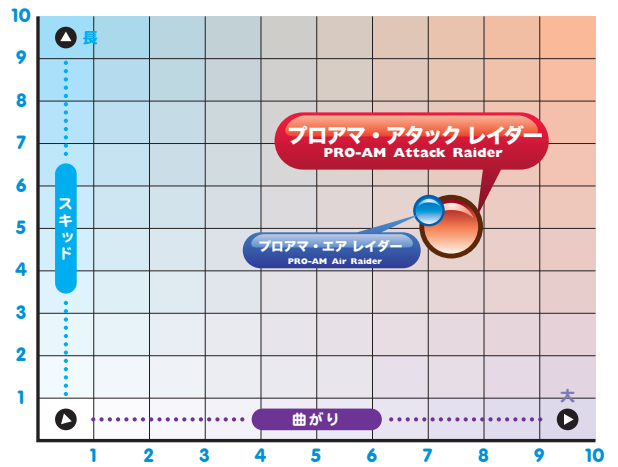
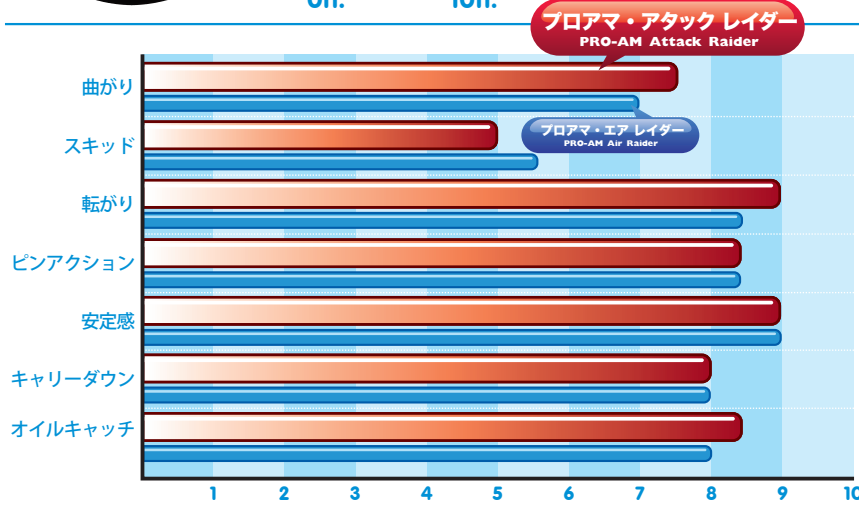
PAPからピンとの距離  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レンジス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

### ボールの評価

Pro-amインベーターと人気を二分するRAIDERシリーズ。今作品のATTACK RAIDERは、NEWコアを搭載させ攻撃的にラインを攻めるRAIDERが開発コンセプトです。

私たちボール開発チームは今までさまざまなRAIDERを作り上げようと開発を進めてきました。しかし私たちが思い描くような性能には至らず、この状況を打破するために生産メーカーと多くのミーティングを行いました。今回コア形状を変更し、それに見あうだけのカバーストックの結果を導き出したのは、私たちが求めたのは“維持”ではなく、向上でもあり“進化”でした。

Pro-amインベーターと性能を二分できるよう、このRAIDERは常にコントロール性を重要視しながら、スキッドレベルからミッドエリアでのキャッチ、バックエンドリアクションまでを調整しています。インベーターシリーズのように角が出るリアクションとは一線を介し、RAIDERシリーズはミッドエリアからの柔らかいフリップな切れ味をイメージとして、インベーターのリアクションイメージが急激すぎるとなれば、RAIDERシリーズをおススメできるよう、ポウラータイプ、レーンコンディション、リアクションイメージでPro-amモデルで選択できるようにクラス分けしています。

今回のATTACK RAIDERは特にミッドエリアからピンヒットまでの柔らかい切れ味をコンセプトとしていますので、コントロール性と攻撃性を兼ね備える性能に仕上がっています。大人気でもあるインベーターシリーズでもどうしても“手に余る”というイメージを感じられた方もいると思います。自分の与えた回転方向でボールをコントロールしながら、このボールで攻撃的にラインを攻めてください。

### 特記事項

**今回のATTACK RAIDERはNEWコアを搭載し、今までのRAIDERのポテンシャルを一つあげたイメージ使用できるように仕上げました。**